（例）御社のルール、状況に合わせてご利用下さい。

**経費申請書**

○○部○○○○○殿

提出日：令和○○年○○月○○日

提出者：○○部　○○係　　○○二郎

現在、個人情報保護は当社にとって益々重要なテーマとなってきております。改正個人情報保護法やマイナンバー法を充分に理解し、また、その安全確保と保護対策などを体系的に学習することは業務にたいへん役立つと考えております。

つきましては、目標設定と学習成果の確認のため、下記の「個人情報保護士認定試験」を受験したいと考えていますが、受験料を経費でご清算下さいますよう検討をお願いする次第です。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 件名 | 個人情報保護士認定試験の受験料の申請について | | | | |
| 試験内容 | 【一般財団法人全日本情報学習振興協会主催】　　（http://www.joho-gakushu.or.jp/）  個人情報保護士認定試験は、「個人情報保護法」および「マイナンバー法」に基づき、個人情報の安全確保、保護対策などを体系的に理解し、実際の業務に支障なく管理、活用を行える知識能力を有することを認定する試験です。  本試験は平成17年の個人情報保護法が施行された年にスタートしており、約14年間で55回（令和元年5月現在）の開催を重ね、20万人以上が受験しています。本試験の合格者数は6万人を超え、企業内の個人情報保護に関する資格のスタンダードとなっています。  また、改正個人情報保護法が平成29年5月から全ての事業者に適用となり、「個人情報保護」というワードは、現代社会においては企業にとって避けて通れないテーマとなっています。本試験は「個人情報保護」を学ぶうえで最適の試験だと考えます。 | | | | |
| 目的 | ① 資格取得により顧客・取引先からの個人情報に関する信用を得ることができる。  ② 外部機関の資格を取得することで個人情報の保護に関して現場をリードし易い。  ③ 社内の情報セキュリティや情報管理体制を強化や漏洩事故を防止に役立ちたい。 | | | | |
| 主催団体と試験の日時 | ① 実施団体　一般財団法人全日本情報学習振興協会  ② 受験を予定している会場 : 東京大学駒場校舎  ③ 受験を予定している日時 : 令和4年3月13日（日）  年間4回開催されていますが、上記の日時に受験を予定 | | | | |
| 合否結果  合格率等 | 1. 合否発表は4月13日となりますので合否結果をご報告します。   ② 合格率は30から35％とのことです。不合格の際も経費での清算を希望します。  ③ 受験者数は年間15,000人程度　個人情報保護士認定者数は年間5,000人程度。 | | | | |
| 受験料と  ご負担のお願い | 1. 受験料10,000円（税別）受験料は2回目受験まで経費清算をお願いしたいと存じます。 2. 試験団体の公認テキストは自費で購入します。1冊2,420円（税込）   ③ 試験日当日の交通費などは自己負担で行います。 | | | | |
| 備考 |  | | | | |
|  |  |  |  |  |  |
| 決裁日 | 99年99月99日 | 99年99月99日 | 99年99月99日 | 99年99月99日 | 99年99月99日 |
| 決裁者 |  |  |  |  |  |